



色彩館に咲く

ヘレボルス属

Helleborus

キンポウゲ科ヘレボルス属

原産国：ヨーロッパ全域から地中海沿岸、西アジア



Helleborus hybridus

春の訪れを告げる庭の貴婦人

ヘレボルス属は、原種が約20種ある多年草で、多くは常緑ですが、落葉するものもあります。草丈は30cmから1m近くになる種類もあり、その気品溢れる草姿は大変人気があり、盛んに育種が進んでいます。

学名の *Helleborus* はギリシャ語の *helein* 「殺す」と *bore* 「食べ物」 からなり、根に毒があることに困んでいます。汁が手につくとかぶれますので、くれぐれも素手では手入れしないようご注意ください。開花期は品種によって早いものはクリスマス頃から咲き始め、遅いものは5月の下旬頃まで楽しめます。北海道では4月から6月頃の春のガーデンを彩ってくれますよね。

日本では一般的にヘレボルス属を総称して「クリスマスローズ」の呼び名で親しまれていますが、本来はヘレボルス ニゲル (*H. niger*) の1種を指します。その名の通り、クリスマス頃開花することに困っており、キリストにまつわる有名な伝説があったり、紀元1世紀の皇帝ネロの時代の薬物誌の中にも登場するなど、クリスマ

スローズはヨーロッパでは古くから人々に大切に育てられてきたようです。日本で人気が出てきたのは15年ほど前からで、近年は北海道の宿根草ガーデンに欠かせない存在となりました。一見、花に見える部分は実は萼片で、花弁は退化して蜜腺となっています。また、その草姿などにより、有茎グループ、無茎グループまたはどちらにも属さないものの3つのグループに分けられます。

ヘレボルスは高温多湿に弱いため、一部の原種を除き、北海道の気候では育てやすい植物です。中でも、ガーデン ハイブリッド (Garden Hybrid) と呼ばれる交配種は原種よりも強健で耐寒性も強く、屋外での越冬が容易です。夏越しの苦労がない分、大株に育ち、北海道向きの植物と言えるでしょう。

2月は色彩館の中で屋外より一足早く、ヘレボルス アルグチフォリウス (*H. argutifolius*) やガーデン ハイブリッドの品種も見ることができます。是非春を感じにいらしてください。



生演奏 & 特別ランチ

冬期間は土日祝日のみ営業しているバラ園のレストランですが、12月から3月までは月1回1日3公演のランチコンサートを行います。素敵な音楽と美味しいランチはいかがですか？*悪天候時中止の場合もあります。

2月28日(土) ①12:00~ ②12:30~ ③13:00~ 1,800円

お問合せは
札幌本店へ



050-5798-2196

トラットリア

ランチ

TRATTORIA Lucci

今月の便り

鬼は外~

福は内~!

バラ園

1月は暖かい日が多く、せっかく積もった雪が融けて、また積もって…の繰り返し。頭を雪から出しているバラの枝を見る度に凍害を受けたりしないかと心がざわつきます。



色彩館

大温室では道内最大級のつるバラの葉むしりと剪定の真っ最中! 4月の中旬過ぎから開花してGWには満開になっている場面を想像して楽しく作業しています。ギンヨウアカシアやジンチョウゲ、クリスマスローズ、スノードロップなど春を感じる花が続々開花中。まだまだヤブツバキも頑張ってます。ヒメサザンカの蕾も大分大きくなったのでそろそろ開花しそうです。

花と緑の供給センター

いよいよパンジーとビオラの鉢上げ作業が始まりました。続いてゼラニウムの鉢上げとハウスの中がだんだんと賑やかになっていきます。

乾燥の話



カサカサ。

寒い日が続く2月。暖房を入れるこの時期は、部屋の中が乾燥します。ヒトは肌やノドが乾燥して、粉をふいたり痛くなったりしますよね。植物も空気が乾燥すると、カイガラムシが出たり葉が落ちたりすることがあります。

しかし水やりをすれば良いかというと、ちょっと違います。冬場に水をあげ過ぎると、根っこが冷えてダメージを受けてしまい、更に葉を落とすことになってしまいます。空気中に水分があることが大事なのです。植物に霧吹きをする他に、加湿器や洗濯物を干す所に植物を移動するなど乾燥しない工夫をしてあげましょう。

ただし、乾燥していてほしい所とそうでない所の境界を、しっかりしておくことも大事です。以前、洗濯中に開けた乾パンを翌日湿気らせてしまって残念な思いをしたことがあります。

Miz

よし
なし
ごと

ひとつき ひとバラ



文：新堂大樹
(いわみざわ公園バラ園)

イラスト：藤川志朗
(イラストレーター)



第十一回

ランブラー ローズ

フランソワ ジュランヴィル
François Juranville

作出国：フランス

作出者：A.Barbier

作出年：1906 年

ハーディネスゾーン：Z4

一季咲き性

交配：Rosa wichuraiana Crep.synonym ×
Madame Laurette Messimy

上品な色彩や花容、花付きの良さで人気の高いつるバラの一つです。明るいピンクの美しい中輪のロゼット咲きで、5輪くらいずつ房咲きになり、枝が花に覆われたようになります。咲き始めはコーラルローズ色で、次第にライトローズ色になります。根元や枝の途中からもよくシュートが発生し、棘も少なく枝もしなやかなのでフェンスやアーチに誘引する際は自由度が高いです。香りは「もぎたてのりんごの香り」と評されるフルーティでさわやかな香りです。

ランブラー ローズ (略号：R) は、ノイバラを基本とした交配種のハイブリッド マルティフローラ系 (略号：HMult) とテリハノイバラを基本とした交配種のハイブリッド ウィクラリアナ系 (略号：HWich) を基本に、ロサ モスカタ (*Rosa moschata*) などの原種を加え、19 世紀末から 20 世紀初頭に続々と作出され、つるバラの主体になっています。細い枝を 5m 以上も長く伸ばし、多くは一季咲きですが、開花期の株が花で覆いつくされた様子は、大輪系のつるバラ

とは違う迫力で圧巻です。品種によって耐寒性は異なりますが、多くの品種は道央圏での越冬に問題がない耐寒性の強いものが多いです。因みに、フランソワ ジュランヴィルは Hwich 系です。交配親のテリハノイバラ (*Rosa luciae*) は本州以西との日本と中国東部、朝鮮半島に分布し、ノイバラに次いでヨーロッパに導入され、つるバラの改良に欠かせない原種として脚光を浴びました。当初テリハノイバラはロサ ウィクラリアナ (*Rosa wichuraiana*) の名で広まったため、系統名はそれに因んでいます。バラ園には他にも沢山の HWich 系がありますのでいずれまたご紹介しますね。

バラ園では冬期間、外のフランソワ ジュランヴィルは結束を外し倒して雪の下敷きにしています。枝がしなやかなので寝かせ易く扱いやすいですね。色彩館の方は休眠期がないため、常にぐんぐん成長しています。4 月下旬頃より大温室では道内最大級の約 20 品種のつるバラが見頃となりますので、是非見に来てください。



あなたのバラを選ぶ条件は何ですか？花形、強健性、樹形、北海道なら耐寒性も外せません。最近はこちらに加え「香り」も大変注目されています。バラの香りはロサ ガリカやロサ フォエニキダなどのダマスク系の香りとロサ ギガンティアやコウシンバラなどのティー系の香りの大きく2系統に分類され、現代では香りを科学的に分析し 10 の香調に整理された後、「ミルラ」「ティー」「スパイシー」「フルーティー」「ブルー」「ダマスク・モダン」「ダマスク・クラシック」の7つのタイプに分類されています。近年は育種会社と調香師や企業のバラの香りの共同研究が進んでいるそうで、将来は「計算された香り」のバラが誕生するのもかも。

今年も開催～！



第6回 いわみざわ洋らん展

日程 2015年2月19日(木)～
2015年2月22日(日)

時間：9:00～17:00(最終日は16:00まで)
場所：いわみざわ公園バラ園室内公園色彩館ロビー

市民の方の出展も大歓迎です。丹精込めて育てたあなたの一鉢を出展してみませんか？出展料は何点でも無料です。
お申し込み：2月14日(土)までに色彩館まで

2月の市民園芸講座のご案内



- 2月20日(金) 13:00～15:00 土壌と肥料管理のポイント
無料 定員：40名 講師：普及指導員 農業改良普及センター
- 2月22日(日) 9:30～12:00 いわみざわ公園のアニマルウォッチング
無料 定員：40名 講師：若林 信男さん 岩見沢野鳥の会会長
- 2月22日(日) 13:00～15:00 洋らん栽培の楽しみ方
無料 定員：40名 講師：川面 豊樹さん えるむ花園代表
- 3月15日(日) 13:00～15:00 家庭果樹の楽しい管理
無料 定員：40名 講師：内田 哲嗣さん 中央農業試験場